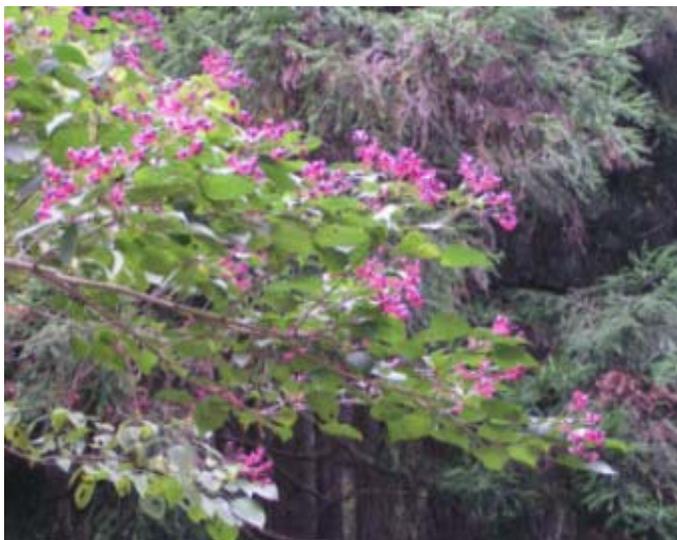
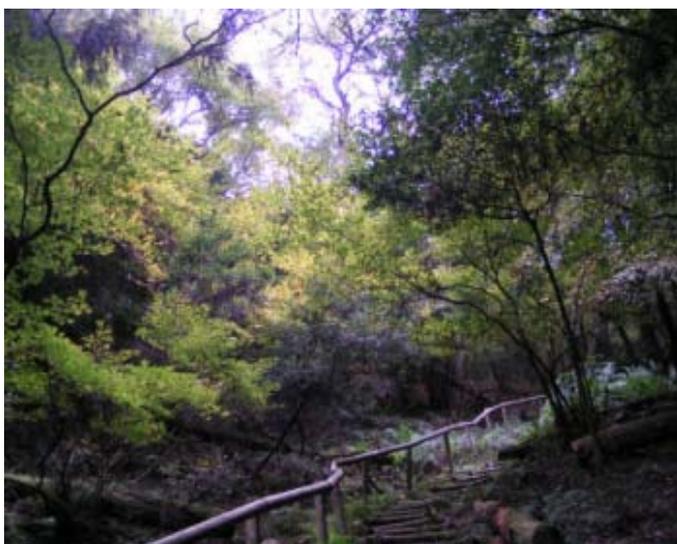


2007.10.25 くもり 音羽山と逢坂山



川沿いの登山道

1000 京阪石山寺 1030 刑務所 (道間違い) 1045 正規の道へ 1155 南北稜線 1215-32 パノラマ台で昼食 1246 音羽山 1407 逢坂山分岐 1437 逢坂山 1448 小関越え 1520 京阪三井寺



南北稜線手前の最後ののぼり

例によって正規の東海自然歩道を見失い、刑務所まで行ってやっと気が付いた。弁解がましいが、おにぎり購入が優先して、道をロストしたようだ。

幻住庵からは道をロストすることもなく順調に進んだ。

南北稜線に入ってから登りは結構こたえた。



南北稜線の標識

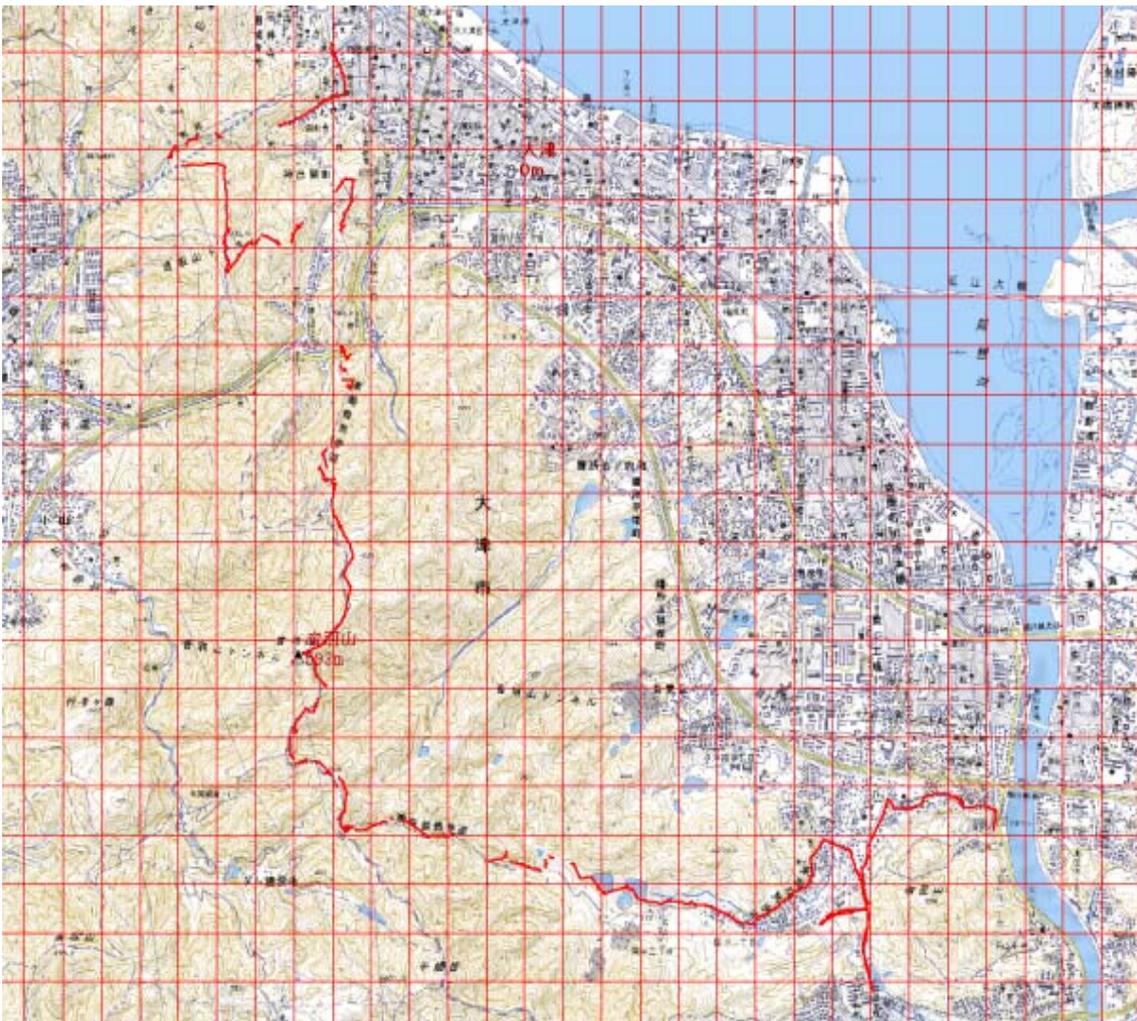
パノラマ台で琵琶湖を見ながら昼食をとった。音羽山で長等公園からきたと思われる団体にあった。音羽山からの展望は、曇り空で霞んでいたのでもひとつであった。残念。

無線中継所から急な下りがあり、国道をまたぐ逢坂山歩道橋に。ここからまた上りにはいる。



逢坂山の下り、小関越えに

自然観察の森周遊コースを左にとり、逢坂山を目指す。前になにかが動きびっくりしたが、人間とわかりほっとする。若い男性であった。彼は逢坂山で浜大津方面の景色をみてから、道に戻って行った。山頂で一休みして、小関越えに向かう。標識もない登り口のところに着いた。京阪三井寺にゆつたりと歩いた。



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 25000（地図画像）及び数値地図 50mメッシュ（標高）を使用したものである。

（承認番号 平17総使、第290号）

GPSのデータは結構ズタズタとなっている。谷は止む終えないとしても、稜線も結構きれている。稜線は狭いが登山道両側の木が多かったからだろう。また、スタート時点で30分も違う道をうろうろしていたのもよくわかる。

トップページは<http://www7a.biglobe.ne.jp/~tilmame/> です。